

就職・産業振興部会におけるご意見・ご要望等について

I. 企業・自治体の取組報告について・・・参考資料 1

1. 企業に関するアンケートについて【香川経済同友会】
2. 高校生向け企業訪問バスツアーについて【香川県中小企業団体中央会】
3. かがわーくフェア（6月開催）の実施報告について【香川県】
4. 中小企業等の育成と振興に関する取組について【高松市】

II. 企業側の就職・産業振興に関する意見等について

1. 学生の企業認知について
 - ・ 学生がどのような就職活動をし、何を基準に就職先を決めているのか。
 - ・ 学生にとっての企業の魅力や欲しい情報とは何か。
 - ・ 地元企業への認知度が低く、就職活動前の段階で企業の認知度を高めなければ就職活動時の選択肢に入らない。
 - ・ 学生が就職先を決定するうえで影響力の大きい保護者・教員・キャリア担当者向けに企業をアピールしなければ就職率は上がらない。

【香川県商工会議所連合会（高松商工会議所）】

- ・ 若者から選ばれる企業づくりに力を入れているが、発信力不足などから、なかなか認知されない厳しい状況が続いている。
- ・ 現在、個別に教育機関と連携して「共育型インターンシップ」を展開しており、就職という視点を持つ前段階で地元の中小企業を知ってもらう活動を展開している。

【香川県中小企業家同友会】

2. 学生の県内就職について
 - ・ 県内内定率が高い状況にあっても、県内就職になぜ繋がらないのか。
 - ・ 第1回目の部会の中で、保護者もキーパーソンとなりえる話があったが、進められている保護者対策はあるのか。

【香川県農業協同組合連合会】

3. 学生の採用難と早期離職について

- ・職場説明会については、令和3年度採用よりWEBで実施しているが、3年度、4年度はある程度のエントリーがあったものの、5年度採用はエントリーが極端に少ない。
- ・近年の採用者は、定着率が低い傾向が見られ、自身の意とする業務でない場合は、県内外事業所勤務を問わず早い時期に退職を判断する事例が見られ、このことについては、大卒、高卒また男女を問わない傾向にある。

【香川県漁業協同組合連合会】

4. 学生のUターンについて

- ・Uターンの学生が減少していることを実感しており、特に東京・大阪は顕著で、売り手市場のため、都会の有名企業などに採用があると思われ、地元に戻ってこない。地元企業の魅力アップ、PRとUターンを促す方策が必要である。
- ・地元の香川大学についていえば、地元学生は半分のうえ、県外志向があり銀行に来てくれない。その他の地元私立大学については、一般職は採用せず、総合職のみなので、仕事の内容等を聞いて、レベル感で目線が合わず応募してくれない。

【香川県銀行協会】

Ⅲ. 学生が求める企業の魅力について・・・参考資料2

1. 2021年度卒業生アンケートについて【四国学院大学】
2. 令和3年度学生生活実態調査報告書について【香川大学】

Ⅳ. 就職・産業振興部会ホームページについて・・・参考資料3

1. 県内大学等の研究者検索ページの設置について【香川大学】

就職・産業振興部会における指針(案)について

【Ⅰ. 就職・産業振興部会に関する現状と課題】

1. 学生の就職における県外流出
2. 県内企業の認知度が低い
3. 香川県の人口減少による企業の労働力の低下
4. 後継者人材の不足による事業承継問題の顕在化

【Ⅱ. 就職・産業振興部会に関する課題解決方策(案)】

1. 学生の就職選定の実態把握
2. 地域や企業の魅力発信の推進
3. 地域や企業における労働力増大に向けた取組
4. U・I・J ターンの人口増大への取組
5. 社会人・企業人向けの専門性の高いリカレント教育やリスキリング教育の実施
6. DX 化やグローバル化推進への取組強化

＜令和4年度就職・産業振興部会の指針(案)＞

学生の県内就職推進強化のため、地域企業の魅力の情報発信、認知度向上など、様々な施策を実施・展開するとともに、産業振興に資する新たな雇用創出を目指し、地域の大学等高等教育機関、企業及び自治体等との連携事業をさらに活発化させる。